

<教育実践力高度化コース科目>

W10200 教科の学習指導と実践（必修）

Theory and Practice in Teaching School Subjects

教科関係の専任教員及び兼任教員

教科教育を支える理論をおさえつつ、それらを授業実践でより効果的に指導する方法等を学ぶことを目標とする。本授業は全体学習とグループ学習で構成される。全体学習においては、教科教育に共通する主題について学習し、教育課程全般の課題理解を図る。グループ学習は教科ごとに行われ、教育課程への理解を図る教科共通内容と、教科独自内容からなる。

W10210 学校教育と進路選択

School Education and Career Guidance

小倉 康 准教授・井上 馨 特任教授（実務家教員）・上園竜之介 准教授（実務家教員）

義務教育での学校教育における人材育成の実践上の課題について、具体例を参照しつつ考察することを目標とする。現在の学校の教育計画（教育課程と教育課程外）をふり返り必要な改善点を特定するとともに改善の方策についての見通しをもつ力を育成する。

W10220 授業研究方法論演習

Seminar in Lesson Analysis

河村美穂 教授・河野秀樹 教授（実務家教員）

学校で実践されている授業の記録を分析することを通して、新たなカリキュラム開発のための方法論の獲得を目標とする。教育実践研究に有用な量的研究法、質的研究方法について具体例を通して学ぶことによって、授業者が研究的視点をもって授業を分析し、カリキュラム開発につなげる方法を修得する。

W10230 学校課題改善演習

Seminar in School Improvement

山本利一 教授・大澤利彦 教授（実務家教員）・松澤勇治 特任教授（実務家教員）

教育現場における具体的な課題をテーマとし、その解決の方策を、先進事例等の分析をもとに考察する。①「小（中）学校の学力向上」や「小中を一貫した教育の推進」といった学校現場の具体的な課題を取り上げ、②データ分析による実態把握等を基にした具体的な解決策を立案する力を育成する。

W10240 学校の安全と危機管理

Safety and Risk Management of Schools

安原輝彦 教授（実務家教員）・馬場久志 教授

幼児・児童・生徒の安全確保の方策と危機管理の在り方について考察し、安全教育・防災教育のカリキュラム開発、実践的指導力の向上を目標とする。①学校事故に対する学校や教師の緊急対応、心肺蘇生、組織的な対応、事故防止策など、子どものいのちを守る方策と危機管理の在り方と教師の役割等について学ぶこと、②子どもの安全を確保するための方策と教師の役割、防災教育の在り方について学ぶことを通して、③学校安全計画の設計、安全教育や防災教育のカリキュラムを開発する力を育成する。

W10250 校内研究会アクション・リサーチ

School Reform and Lesson Development through in-school seminar

庄司康生 教授・河野秀樹 教授（実務家教員）

校内研究会への参与研究（アクション・リサーチ）に基づき、学校改革・授業改善の推進について考察する。学校改革と授業改善の事例の検討を通して、学校改革・授業改善を牽引する力を育成する。

W10260 外国人教育と多文化共生

Education of Foreign Students and Multicultural Symbiosis

磯田三津子 准教授・上園竜之介 准教授(実務家教員)

外国にルーツのある子どもをめぐって展開された日本の学校における取り組みを理解することを通して、多文化共生に向けた学級づくりと、カリキュラム構成に必要な力を育成することを目的とする。そのために、いくつかの自治体の外国人教育方針・指針の検討及び、外国にルーツのある子どもたちをめぐって行われた授業実践の分析を行う。

W10270 言語活動と教材開発

Language Activities and Material Development

及川 賢 准教授・河野秀樹 教授(実務家教員)

言語活動の具体例を通して、その意義や役割を分析する。小学校の外国語活動と中学校の英語を中心に、諸教科における言語活動の意義や役割を理解し、適切な言語活動と教材を開発する力を育成する。

W10280 教育実践と教育学

Theory and Practice in Pedagogy

安藤聡彦 教授・川元克秀 准教授・北田佳子 准教授・高橋 哲 准教授

・田代美江子 教授・福島賢二 准教授・山田恵吾 准教授

教育実践を支える教育学に関する理論をおさえつつ、子どもの実態、学校を取り巻く環境の変化、教育政策の最新事情を学ぶことを目標とする。

W10290 教育臨床学の理論と実践

Theory and Practice of Clinical Study on Education

岩川直樹 教授・船橋一男 教授・野村泰朗 准教授

教育臨床学を支える理論をおさえつつ、授業実践を通してより効果的な授業づくり、指導方法等について、授業研究や授業改善を進めるための方法論を学ぶことを目標とする。

W10300 総合学習カリキュラム開発演習

Seminar in Curriculum Development of Comprehensive Learning

宇佐見香代 教授・上園竜之介 准教授(実務家教員)

総合学習の教材やカリキュラムの開発を主な対象として、各学校の課題に即した教育計画を適切に組織し、効果的に学習指導を展開する方策を探求することを目標とする講義。①総合学習に関する学習材開発・カリキュラム開発やその実施の中で、一般によく指摘されている課題を概観し、具体的な解決の方策を探究するとともに、②様々な先進校の事例を解説・分析しながら、各学校の課題の抱えていた課題と、その解決のための実際のカリキュラム開発や学習展開を実際を検討し、その価値を明確にする力を育成する。

W10310 幼児教育実践研究

Practical Study in Early Childhood Education

小田倉泉 准教授・首藤敏元 教授・寺菌さおり 准教授・三橋さゆり 准教授

幼児教育を支える理論をおさえつつ、それらを教育実践でより効果的に指導する方法等を学ぶことを目標とする講義。①幼児教育理論の歴史的変遷と幼児教育課程論、②幼児の発育における支援と課題、③幼児期の発達的特徴と幼児理解、④保育内容と幼児教育方法、⑤幼児期の家庭教育支援とその課題について学修する。到達目標は、教育、心理、保健の面から理論に裏付けられた指導計画を適切に立案する力及び応用的な実践力を育成する。